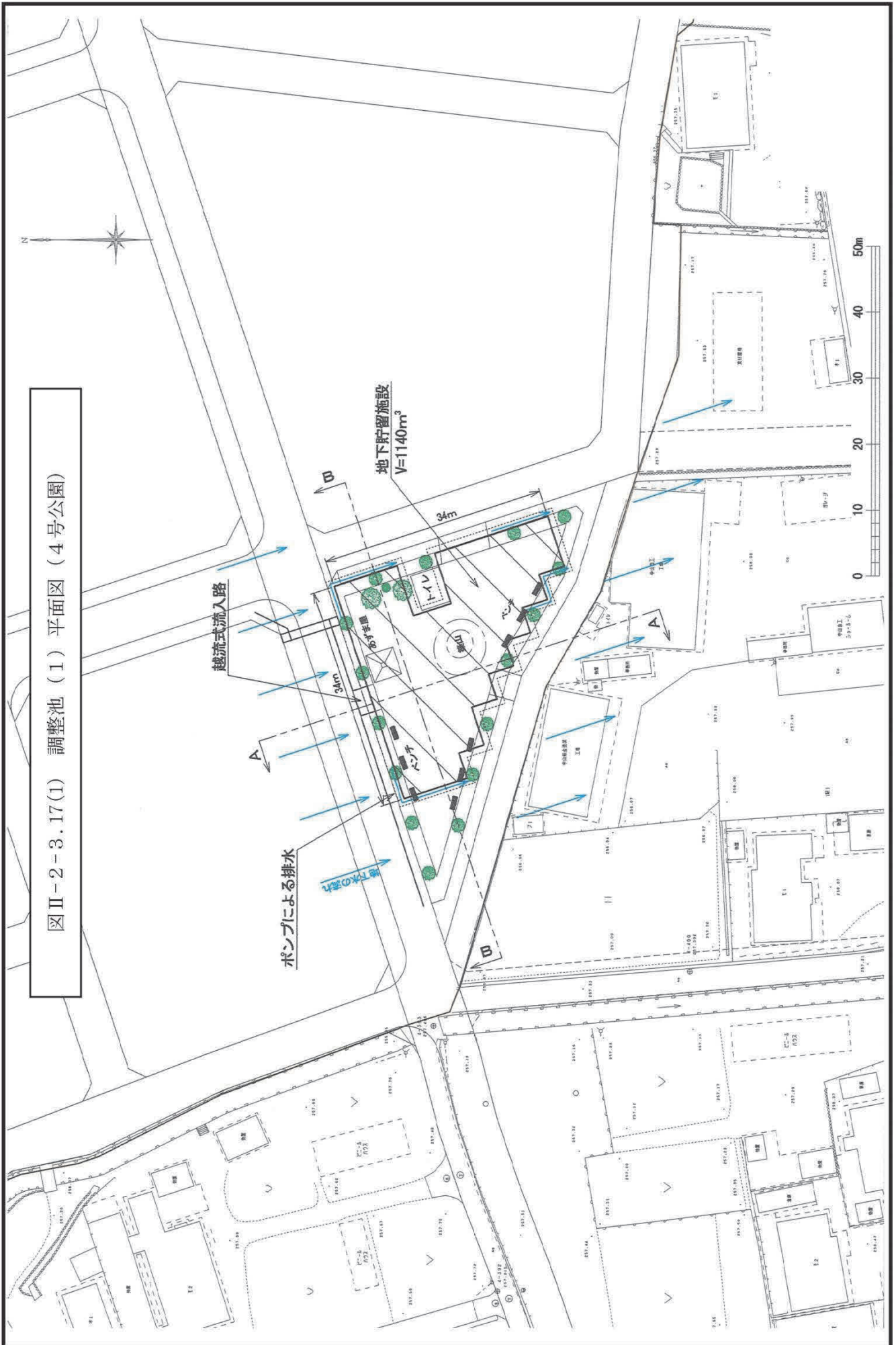
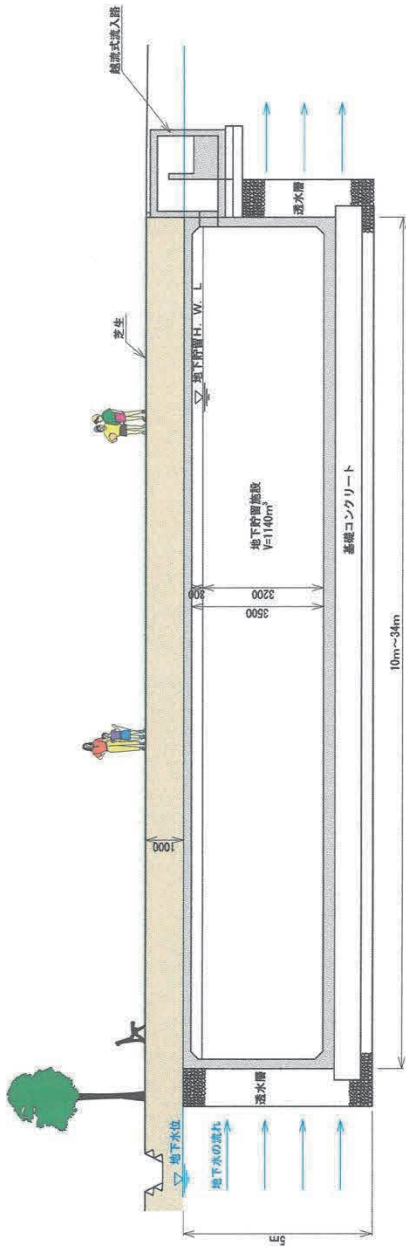


図II-2-3.17(1) 調整池 (1) 平面図 (4号公園)

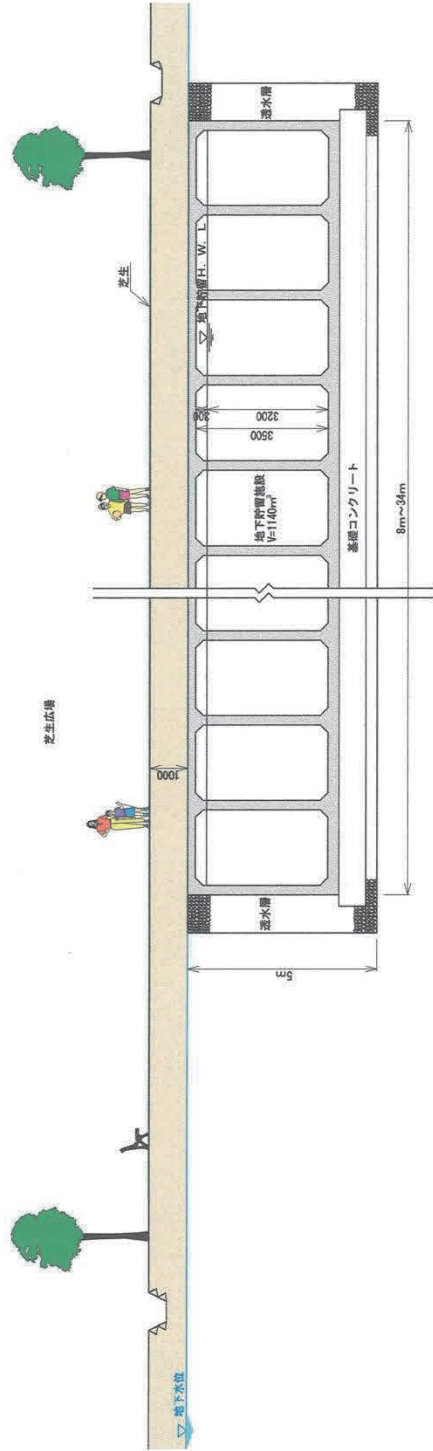


図II-2-3.17(2) 調整池 (1) 断面図 (4号公園)

調整池 (1) A-A断面図
(4号公園)

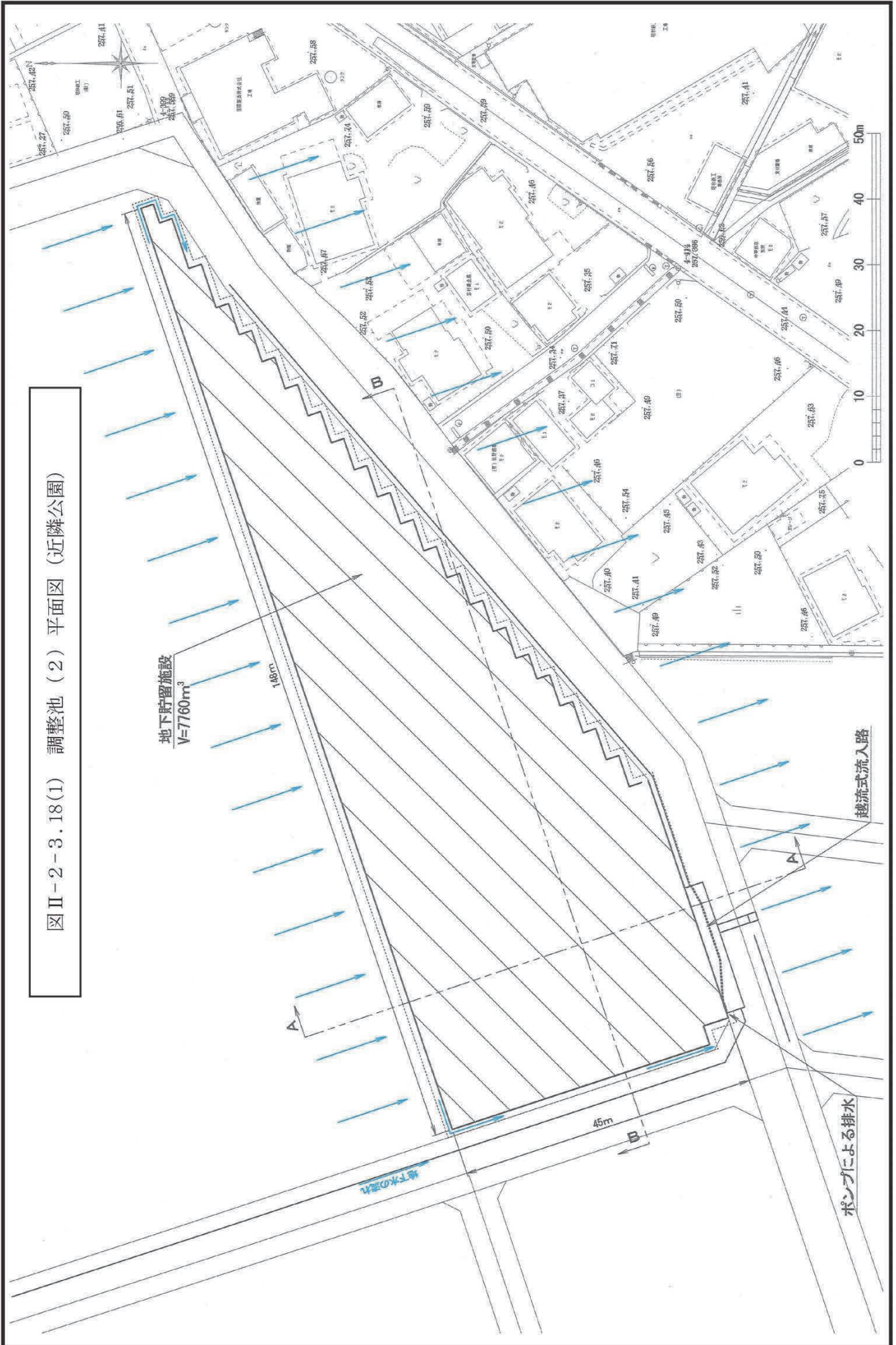


調整池 (1) B-B断面図
(4号公園)



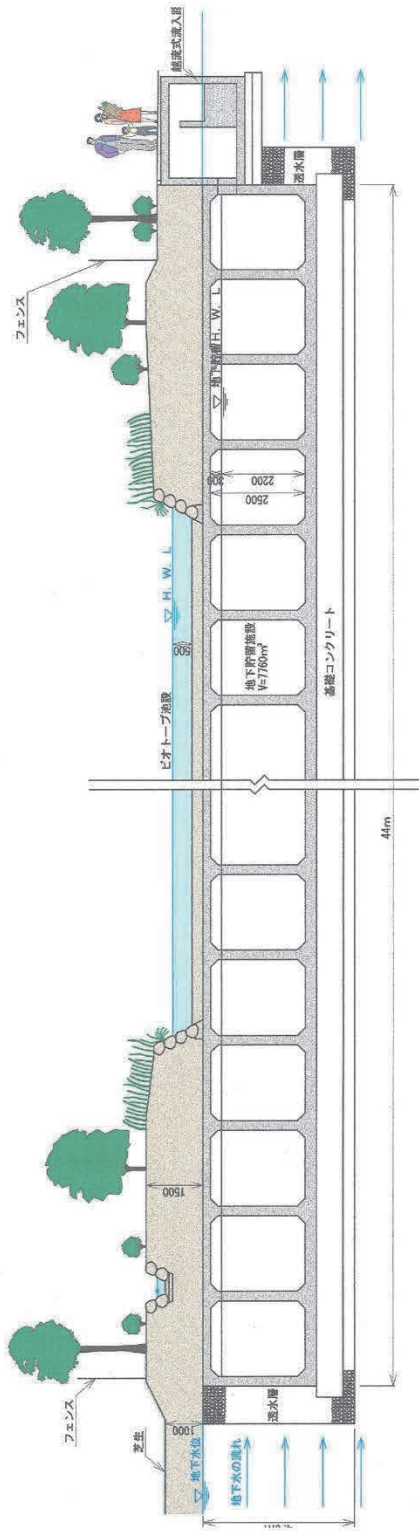
- ・地下貯留施設により地下水が断される恐れがあるため、地下貯留施設前面に透水路を設けた。
- ・地下水が断されたため、透水路の上部に透水路を設けた。
- ・基礎コンクリートを厚くした。

図 II-2-3.18(1) 調整池 (2) 平面図 (近隣公園)

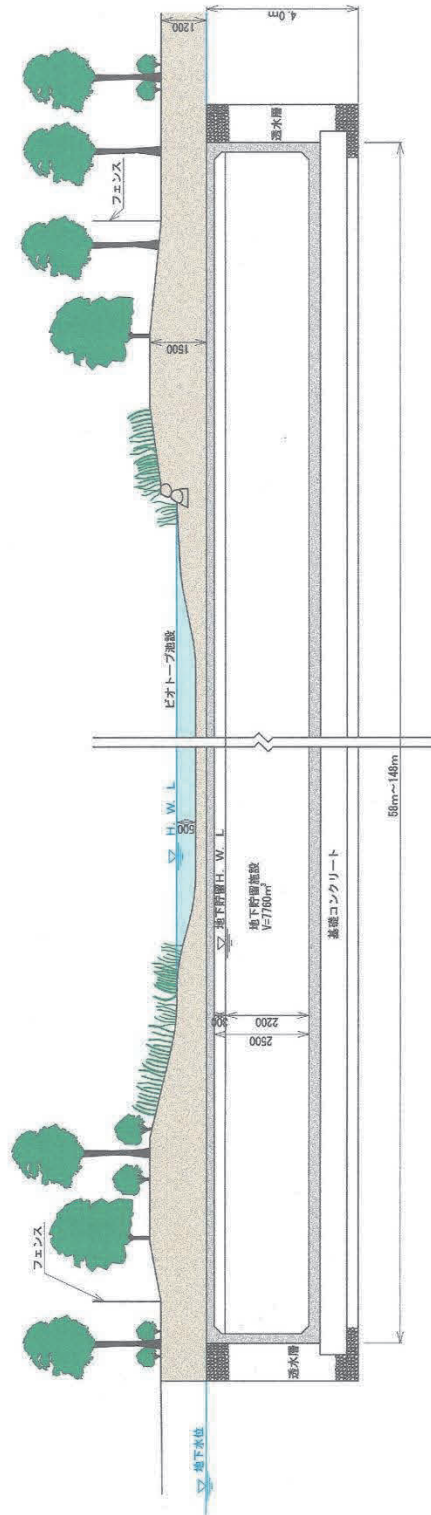


図II-2-3.18(2) 調整池(2) 断面図(近隣公園)

調整池(2) A-A断面図

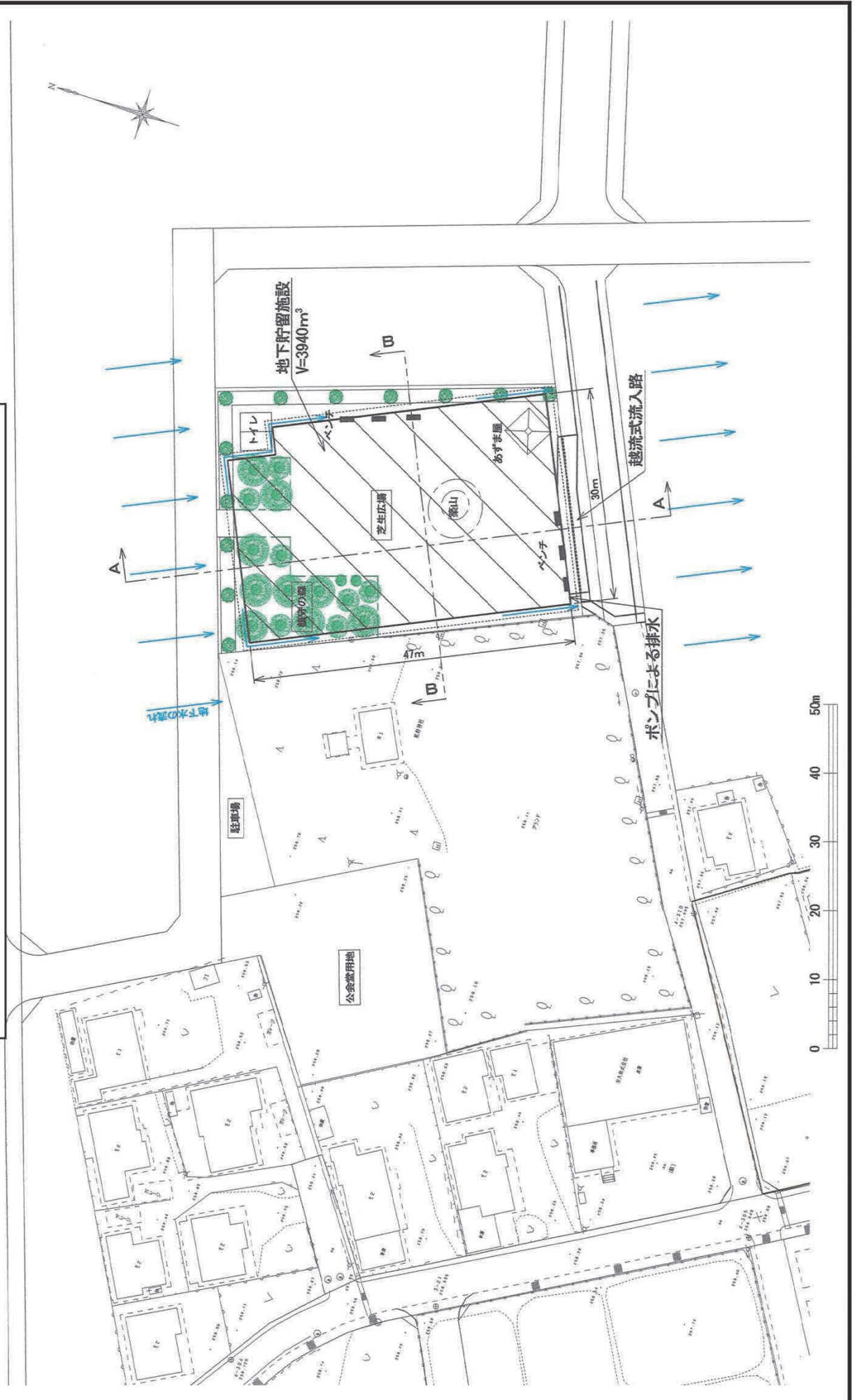


調整池(2) B-B断面図

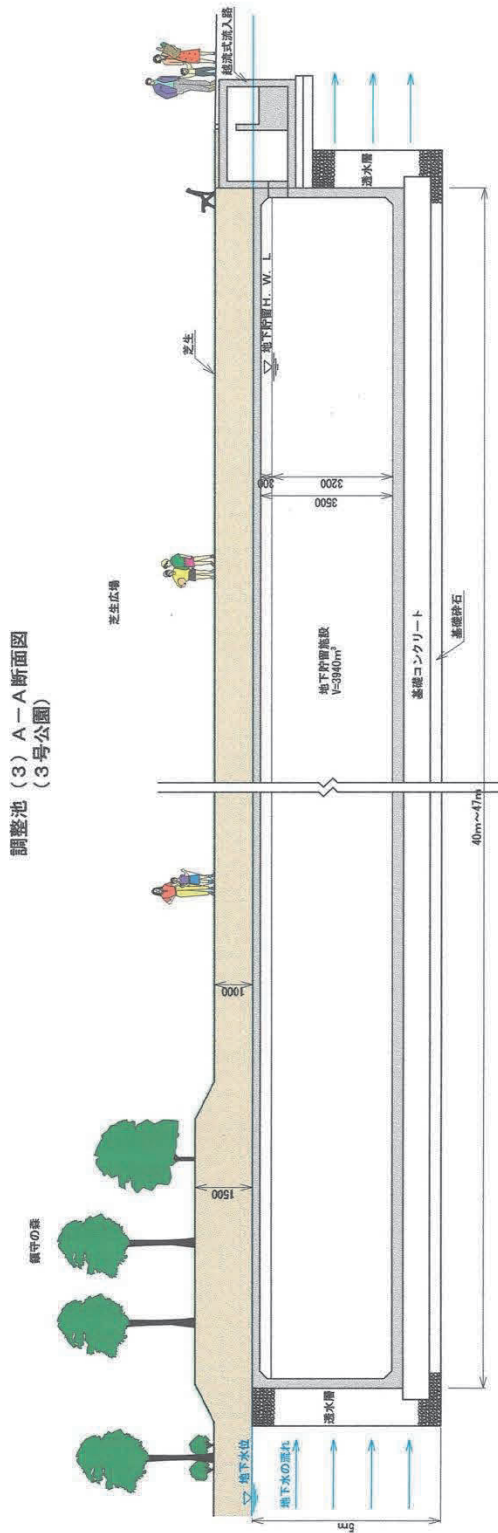


・地下排水施設により地下水が分断される恐れがあるため、
 地下排水施設直前に排水層を設けた。
 ・地下水が溜りたためる力による浮力上がりを取り止めるため、
 基礎コンクリートを厚くした。

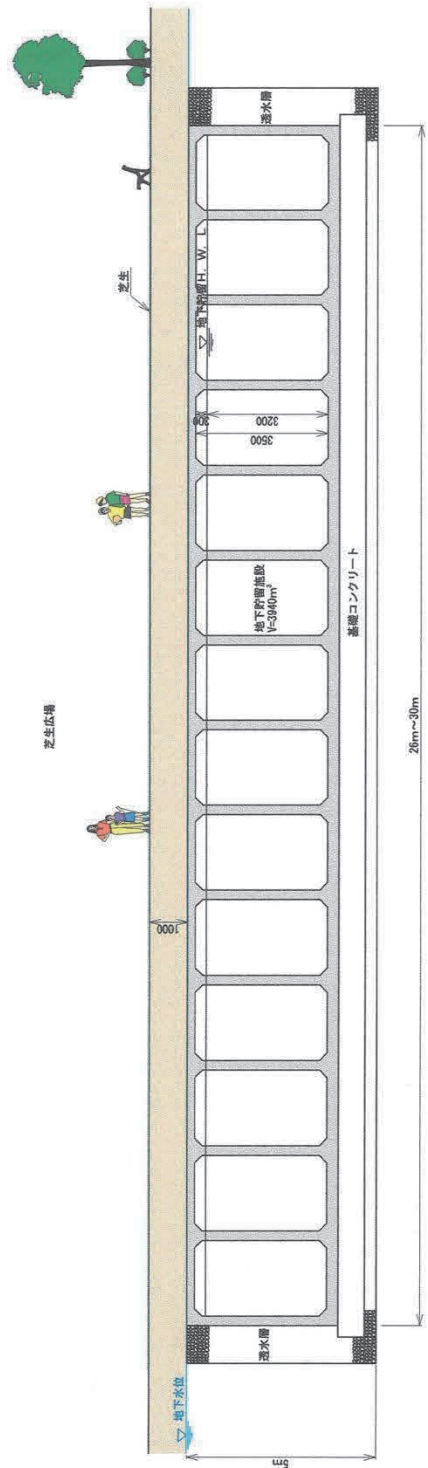
図II-2-3.19(1) 調整池 (3) 平面図 (3号公園)



図II-2-3.19(2) 調整池(3) 断面図(3号公園)



調整池(3) B-B断面図 (3号公園)



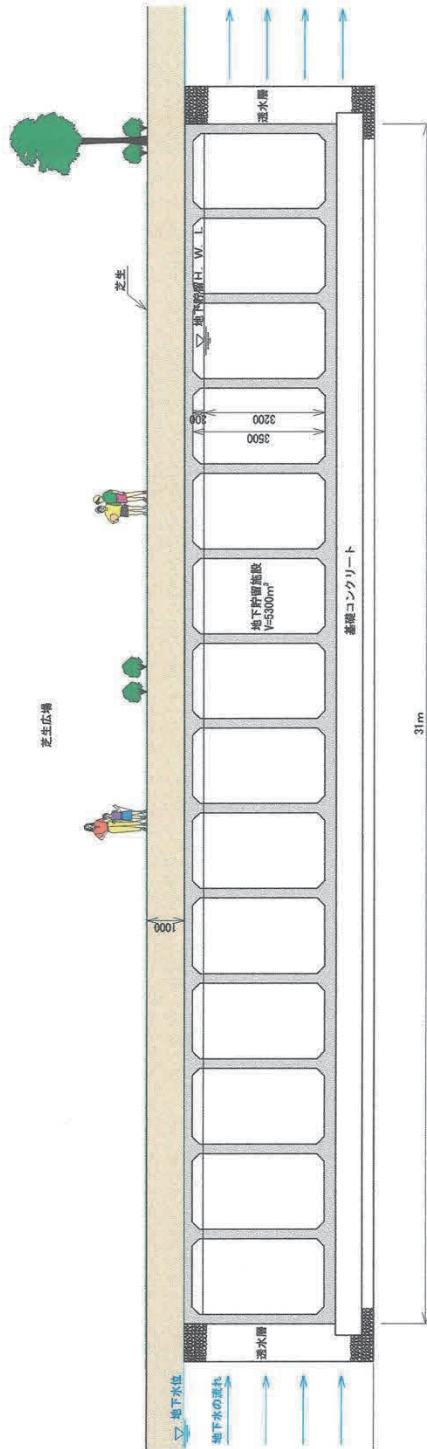
・地下貯留施設により地下水が分断される恐れがあるため、地下貯留施設周囲に排水層を設けた。
 ・地下水が染いたため浮力による押し上げりを防止するため、基礎コンクリートを厚くした。

図II-2-3-20(1) 調整池 (4) 平面図 (2号公園)

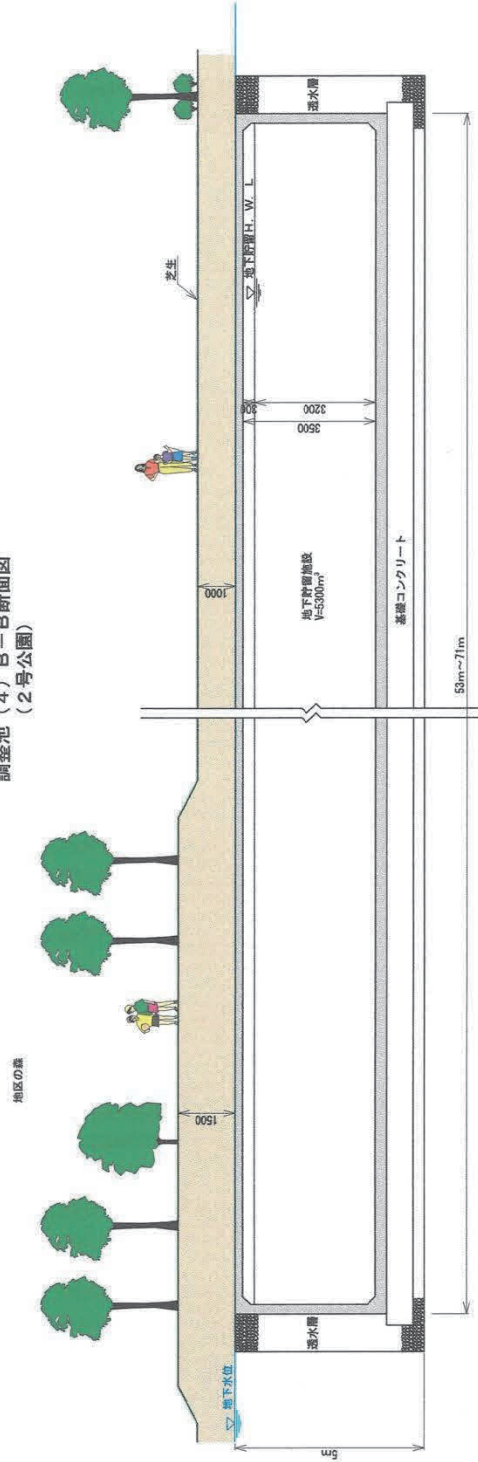


図 II-2-3.20(2) 調整池 (4) 断面図 (2号公園)

調整池 (4) A-A断面図
(2号公園)



調整池 (4) B-B断面図
(2号公園)



・地下貯留施設により地下水が分離される恐れがあるため、
地下貯留施設前面に浮水層を設けた。
・地下水が湧いたため浮力による浮き上がり防止するため、
基礎コンクリートを厚くした。

(9) 廃棄物処理計画

廃棄物については、循環型社会の形成のため3R（リデュース：廃棄物の発生抑制、リユース：再使用、リサイクル：再資源化）を推進していく必要があり、住居系地区に入居する新住民については、昭和町の指導に基づき適切な箇所に収集場所を設定し、事業者の一員である昭和町により広報等を通じてごみの収集方法、分別方法等を周知徹底するとともに、資源の有効活用、リサイクル、ごみの減量に努めるよう呼びかけを行う。

また、大規模商業施設や流通業務施設に対しては、再資源化可能な缶、ビン、容器包装プラスチック等については積極的に回収し、山梨県の許可を受けた処理業者に委託処理し、再資源化、再利用するとともに、物流経路の簡素化等により梱包材の削減に努め、また、できる限り簡易包装を推進し、レジ袋の使用量の削減に努めること、コピー用紙、伝票、包装紙及び紙袋は再生紙の導入を図るよう指示する。

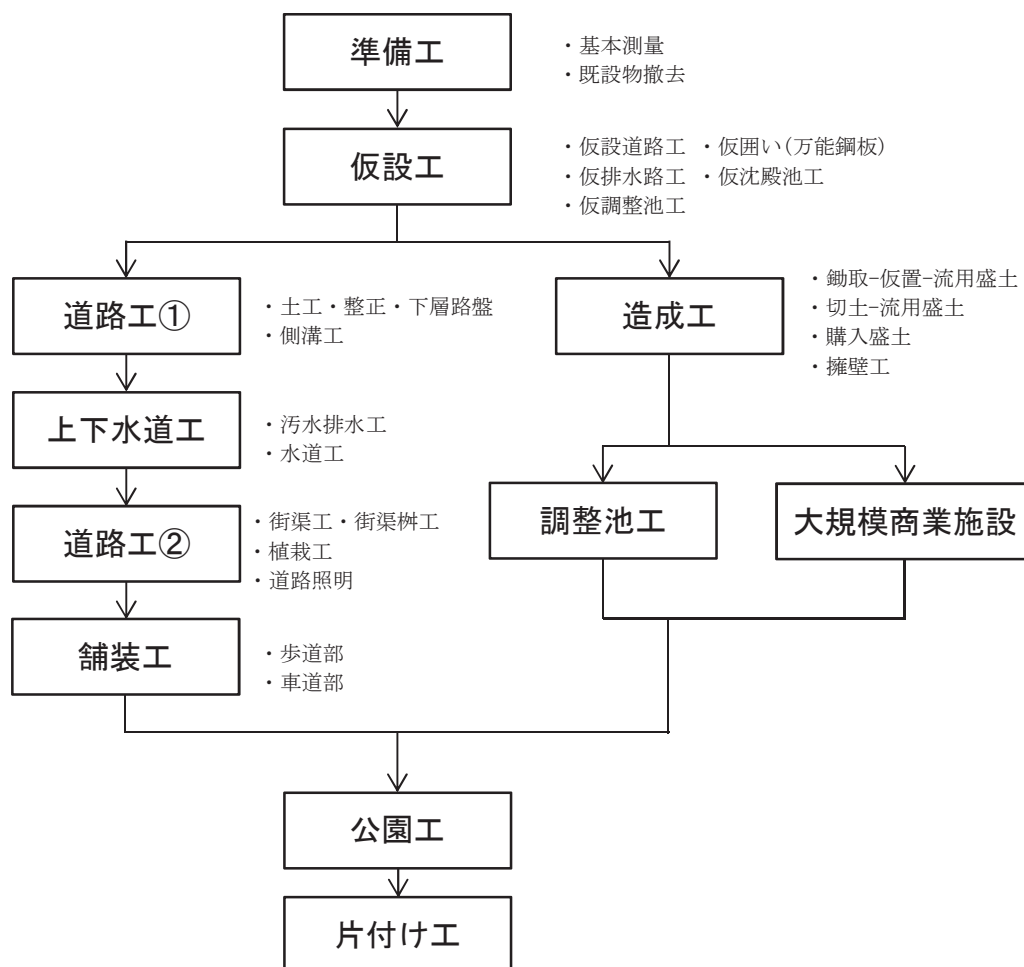
4. 工事計画

(1) 工事工程

工事は、表Ⅱ-2-4.1、2に示す工程を計画している。各年次における施工区域は、図Ⅱ-2-4.1(1)、(2)に示すとおりである。なお、整地後の住居等の建築工事は平成20年度から平成27年度までを予定している。

(2) 施工手順

工事の施工手順は、図Ⅱ-2-4.2のフロー図に示すとおりである。



図Ⅱ-2-4.2 施工フロー図

表Ⅱ-2-4.1 主要工事工程

工事項目	年	1年目 (H18年度) H20年度	2年目 (H19年度) H21年度	3年目 (H20年度) H22年度	4年目 (H21年度) H23年度	5年目 (H22年度) H24年度	6年目 (H23年度) H25年度	7年目 (H24年度) H26年度
土木工事	準備工	■	■	■	■	■	■	■
	仮設工	■	■	■	■	■	■	■
	建物移転	■	■	■	■	■	■	■
	道路工	■	■	■	■	■	■	■
	造成工	■	■	■	■	■	■	■
	下水道工	■	■	■	■	■	■	■
	上水道工	■	■	■	■	■	■	■
	調整池工	■	■	■	■	■	■	■
	公園整備工	■	■	■	■	■	■	■
	大規模商業施設 (住居等)	■	■	■	■	■	■	■
建築工事		■	■	■	■	■	■	■
		■	■	■	■	■	■	■

注) 住居等の建築工事は、3年目(H20)(H22)から10年目(H27)(H29)間で実施される。

表Ⅱ-2-4.2 造成工事工程

工事項目	年	1年目 (H18年度) H20年度	2年目 (H19年度) H21年度	3年目 (H20年度) H22年度	4年目 (H21年度) H23年度	5年目 (H22年度) H24年度	6年目 (H23年度) H25年度	7年目 (H24年度) H26年度
造成工	鋤取-仮置-盛土	■	■	■	■	■	■	■
	切土-盛土	■	■	■	■	■	■	■
	購入土盛土-整地	■	■	■	■	■	■	■
	擁壁工	■	■	■	■	■	■	■